

2016年9月26日

報道関係者各位  
プレスリリース

株式会社 赤塚植物園

=====  
「レッドヒル ヒーサーの森」朝津味のとなりにオープン！  
=====

株式会社赤塚植物園（所在地：三重県津市高野尾町、代表取締役社長：赤塚耕一）は、高野尾花街道「朝津味」に隣接する「レッドヒル ヒーサーの森」を2016年9月30日にオープンいたします。

「レッドヒル ヒーサーの森」は、シャクナゲを中心に約1000品種1万本以上の花木や草花を楽しむことができる栽培見本農場です。森の広さは130,000㎡、その内の約60,000㎡を里山として整備を行い公開します。

この森の整備は1991年から始まりました。弊社 赤塚植物園の赤塚ひさ子（レッドヒル ヒーサーの森 園主）が世界各国の公園を巡り歩き、日本の風土に合った四季を楽しむ里山を作りたいと考え、少しずつ手を入れてきたのです。まず行ったのは森や山の再生のための活動でした。山を切り開いて道をつけ、地元の豊かな土を運び込んで土壌を育てる。新たに小川や池をつくり、地質との相性を考えながら苗木を植樹する。多くの技術者や職人たちの助けを得て地道な作業を続け、荒れていた山に“命”を吹き込み、里山としてよみがえらせました。

シンボルツリーは「世界一のっぼの木」で知られるセンペルセコイアです。別名レッドウッドと呼ばれていることから、この木が数多く育つ森を「レッドヒル」と名付けました。また、2001年からは「たくさんの自然に触れ、絵を描くことで親子の絆を深めてもらいたい」との思いから、一年に一日だけシャクナゲが綺麗に咲く春にこの里山を解放して「レッドヒル親子写生大会」を開催し、今年で第16回目となります。

レッドヒルヒーサーの森は大きく2つのエリアに分けられています。センペルセコイアの大木が育ち、野山をかけめぐる「森のエリア」。そして、400品種1500株が育つローズガーデンや宿根草、スイレンの花咲く池や小道が魅力の「花のエリア」です。珍しい花木やバラ、モミジや山野草に囲まれながら、滝の流れに噴水、小川のせせらぎとそよ吹く風に耳をすませると、それは至福の時間。大自然の恵みが心を癒してくれることでしょう。

施設名 レッドヒル ヒーサーの森  
住所 〒514-2221 三重県津市高野尾町 2877 番地  
電話 059-230-7789  
営業時間 9:30 ~ 17:00 (季節により異なります)  
入場料 800円から1,200円 (季節により変動します)  
\*小学生以下無料 (保護者同伴に限り大人1名に子供2名まで  
同時入場可)  
定休日 火曜日  
ホームページ <http://www.redhill.co.jp> (準備中)

- 本件に関するお問い合わせ  
株式会社 赤塚植物園 〒514-2293 三重県津市高野尾町 1868-3  
連絡先 TEL 059-230-1234 FAX 059-230-0576  
ホームページ <http://www.akatsuka.gr.jp>

